令和 7年度予算見積調書

課室名: 生產振興課 担当名: 主穀担当

内線: 4036 (単位:千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P68	種苗センター管理事業	一般会計	農林水 産業費	農業費	園芸農産振興 費	種苗センター費
事業期間		=物種子多	条例	針路 野施策		農林業の推進 SDGsコール 2 生かした収益力のある農業の確立 SDGsターケット2-4
	· 杂栖电					

事業概要

優良種苗の供給等を通じて、農業生産の安定と産地の 育成を図り、都市近郊農業としての本県農業の優位性を 確保するため、埼玉県種苗センターの的確かつ効果的な 運営を図る。

種苗センター管理事業

149,133千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況

普通交付税(単位費用)

(区分)農業行政費 (細目)農業振興費

(細節)生產流通振興費

(積算内容)主要農作物の原種ほの設置に関する事務

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円

5 事業説明

(1) 事業内容

種苗センターの管理・運営を指定管理者((公社)埼玉県農林公社)へ業務委託する(令和6年度へ令和10年度)。

(2) 事業計画

ア 主要農作物の原種の生産・供給

埼玉県主要農作物種子条例に基づき、品質が確保された水稲、麦類、大豆の原種及び飼料用稲の種子を 生産・供給する。

いちご、りんどう、わけねぎのウイルスフリー苗を専用室で生産するとともに、県育成の彩玉の苗を 生産・供給する。

ウ 園芸作物等の苗の受託育成

生産者の要望を受け、野菜・花きの成型苗、接ぎ木苗、ポット苗、水稲箱苗を受託育成する。

(3) 事業効果

優良品種の供給を诵じて、農業生産の安定と産地の育成が図られ、都市近郊農業としての本県農業の優位性が 確保できる。

【活動指標(アウトプット)】

ア 主要農作物(水稲・麦類・大豆)の原種の生産(R6計画:原種ほ面積7.3ha、貯蔵40t)

イ 園芸作物の優良種苗の生産(R6計画:5,568m²)

【成果指標(アウトカム)】

ア 原種の安定的な供給(R7計画:19,350kg)

イ 優良種苗の安定的な供給(R7計画:82,400株・本)

(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 なし

予算額		財 源 内 訳					並年しの	
		使用料・手数料	財産収入				一般財源	前年との 対比
決定額	149, 133	52	20, 570				128, 511	3, 551
前年額	145, 582	52	20, 566				124, 964	

事業内訳書

事業名	種苗センター管理事業		
単位事業名	種苗センター管理事業	予算額	149, 133千円

〇歳入 (単位:千円)

<u> </u>					
款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容		
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	52	0	東京電力電柱費、自動販売機設置費		
財産収入・ 生産物売払収入	20, 570	4	主要農作物種子、園芸特産苗		
一般財源	128, 511	3, 547			
合計	149, 133	3, 551			

<u>〇歳出</u> (単位:千円)

			(十日:111)	
節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容	
旅費	23	0	事務打合せ 8回	
需用費	10	0	消耗品	
役務費	9	Δ8	郵券・電話料金	
委託料	149, 079	3, 569	管理業務委託	

単位事業名	種苗センター管理事業	予算額	149, 133千円

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	12	△10	運営推進会議会場使用料 3回分
合計	149, 133	3, 551	